

特32

355



000587-001-9

特32-355

古今紀要字引

原田 由己/編

M19

ACB-0898



古今紀要字引
 原田由己編
 全一冊

原田由己先生編
川島浩先生 閱

卷一

訂正古今紀要字引

教育書鋪

長島盛化堂
吉川文玉圃藏

明治十九年十一月二十一日

凡例十則

特32
355

一此編古今紀要第三次訂正ヲ經ル者ニ就キ。歷朝ノ謚號

年號五ノ人名地名官職ノ名。熟語典故ノ類ニ至ルマデ。

一切鈔出シ。之ガ音訓ヲ附シ。或ハ大意ヲ註釋シ。以テ童

蒙本書ヲ讀ムノ一助ト為サントス。庶クハ小シク裨益

ス。

此編收載スル所ノ字句ハ。直チニ鈔スルニ隨テ連寫シ。

部類ヲ分ツ者ト體例ヲ同クセズ。檢尋ニ便ナラザルヲ恐

ル。因テ行中ニ本書紙葉ノ數ヲ標記シ。以テ符號ト為ス。

一凡ソ字句。既ニ前ニ舉ル者ハ後ニ重載セズ。然レモ或ハ

古今紀要字引 凡例 一 書房藏

特32
355

明治十九年十一月二十一日

原田由己先生編
川島浩先生 閱

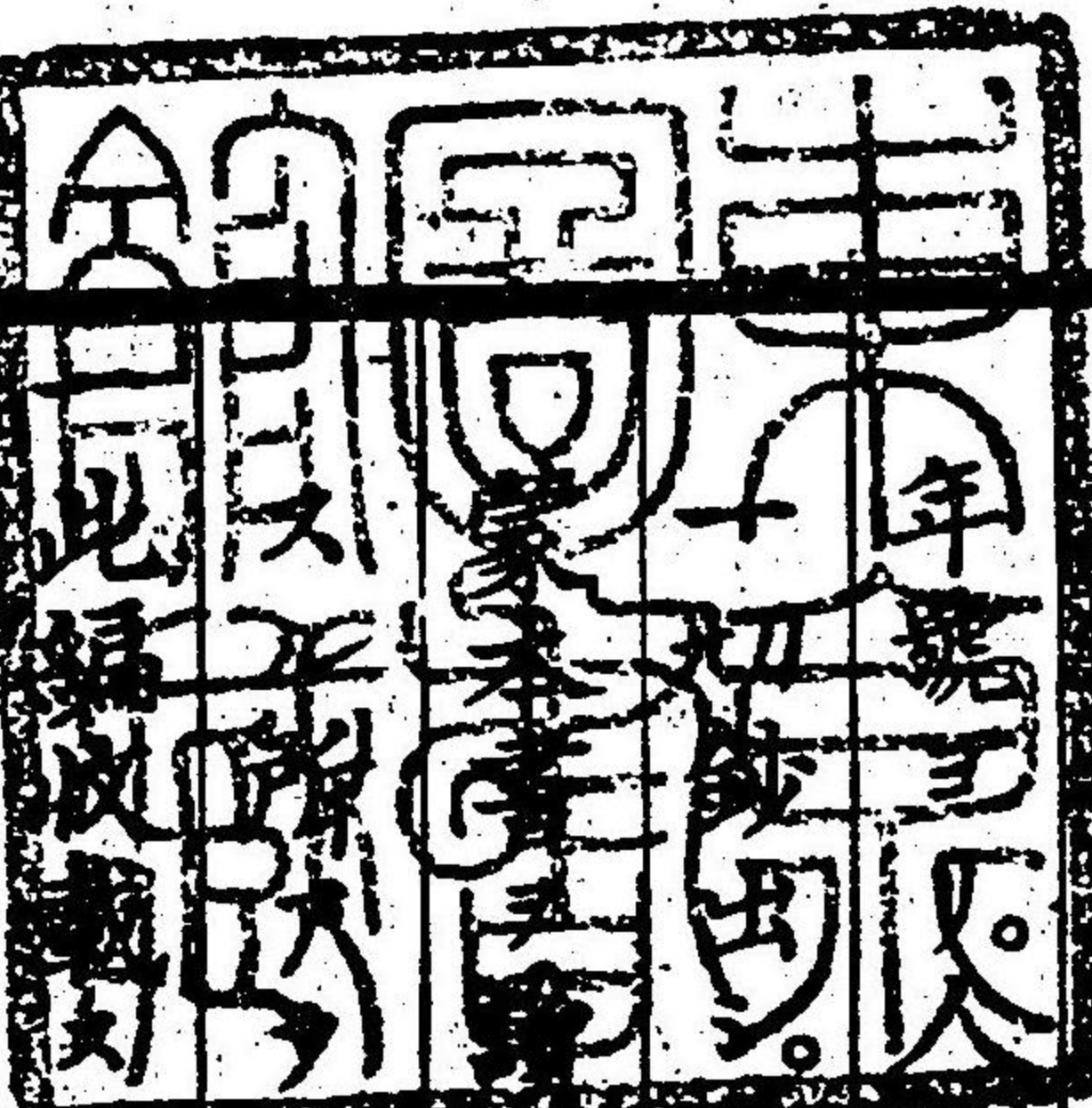
訂正古今紀要字引



教育書鋪

長島盛化堂
吉川文玉圃 藏

凡例十則



一此編古今紀要第三次訂正ヲ經ル者ニ就キ。歷朝ノ謚號
 年號王人。名地名官職ノ名。熟語典故ノ類ニ至ルマデ。
 之ガ音訓ヲ附シ。或ハ大意ヲ註釋シ。以テ童
 蒙者ニ一助ト為サントス。庶クハ小シク裨益
 此編收載ノ所ノ字句ハ。直チニ鈔スルニ隨テ連寫シ。
 部類ヲ分ツ者ト體例ヲ同クセズ。檢尋ニ便ナラザルヲ恐
 ル。因テ行中ニ本書紙葉ノ數ヲ標記シ。以テ符號ト為ス。
 一凡ソ字句。既ニ前ニ舉ル者ハ後ニ重載セズ。然レモ或ハ

丁三古今紀要字引 一書房藏

數葉ヲ隔テ。或ハ卷ヲ異ニスル寸ハ。必シモ此例ニ拘ハラズ。故ニ疊出層見煩ヲ憚ラザル者アリ。亦檢尋ノ不便ヲ慮レバナリ。再三出ス者ハ第幾卷幾葉ニ出ト註シ。或ハ畧シテ前ニ出ト註ス。

一 歷代天皇ノ下。代數ヲ註シ。以テ讀者ノ暗記ニ備フ。今上天皇ノ下。特ニ御名并ニ聖誕ノ年月日等ヲ註ス。其尤暗記スベキヲ以テナリ。

一 諡號年號ハ。元來一定ノ呼法アリ。漫リニ讀ムベキ者ニ非ズ。今一二文部省頒布ノ讀例ニ依テ之ヲ音ス。覽ル者意ヲ留メヨ。

一 凡ソ官職ノ類。只官名或ハ職名ト註シ。其職掌ノ如キハ。

概シテ略ニ從フ。

一 古人ノ名。或ハ書各稱呼ヲ異ニシ。是非審ナラザル者往往之アリ。大塔宮ノ名護良ノ如キハ。「モリヨシ」又ハ「モリナガト訓ム者多シ。而シテ和訓栞ニハ「モリナカト訓メリ。水戸義公ノ名光圀ノ如キハ。「ミツクニト訓ム者多シ。而シテ大成武鑑ニハ訓ミテ「ミツタカトス。如此ノ類ハ。左右ニ訓ヲ附シ。或ハ下ニ註ヲ加ヘ。以テ參看ニ備フ。必シモ右傍ニ施ス者ヲ以テ定訓ト為サズ。

一 近今人士ノ名稱ニ至リテハ。讀得難キ者頗ル多シ。如此ノ類ハ。姑ク之ヲ音讀ニス。益田親施福原元儼ノ類ノ如

一近古以來著名ノ碩學鴻儒。及ビ奇傑ノ士ノ如キハ。特ニ其名字自號等ヲ註ス。其詳ニシ難キ者ハ。姑ク之ヲ闕如ス。

一凡ソ旁訓註釋ハ。諸書ヲ參酌シ。一一依據アリ。敢テ臆ニ斷スルニ非ズ。然レ凡名稱事類ノ繁キ。其間訛謬ナキヲ保スベカラズ。伏シテ博雅君子ノ指摘ヲ俟ツノミ。

明治十八年六月

原田由己識

訂正古今紀要字引卷一

原田由己編

川島 浩閱

例言

初 **神代** 天神七代地神五代スベテ神代
今上 天智天皇ノ上ハ君

國勢ノ變遷 王室相家武門ノ治互ニ
古今ノ沿革 專ラ國家ノ制度文物上ヲ指

瑣事 瑣ハ細
上古 天智帝以前

近世 嘉永ヨリ慶應ニ
王室中興 天智帝以後

稍 小ナリ
漸 漸ナリ

二書房藏

明治維新ノ業ヲ指ス
偉業 偉ハ美ナリ大ナリ
淵源 水ノ深キヲ淵トイヒ水ノ本ヲ源トイフ
皇

統 統ハ系トナリ
否ザレバ 不然ナリ
即位 立后立太子

關係 關ハ干渉ナリ
三公 本朝ノ制太政大臣左右大臣ヲ三公トイフ
將軍 官名

除 官ニ拜スルヲ除トイフ故官ヲ除去シ新官ニ就クノ義
朝廷 天朝ヲイフ
官爵 官職

倉以還 賴朝以來徳川氏ニ至ルマデヲイフ
武臣專制 將家ノ政王制ニ遵ハズシテ自ラ用ク

任職 任ズル所ノ官職ヲイフ
維新以後 明治復古以來
官銜 官吏ノ位

階ヲ銜トイフ
具數次 特ニ世系ノ孫ト註スルノ類
辭典

典故ノ奇僻ニ涉ルモノ
間嵌註 嵌ハ插ナリ義ヲ入ル
童蒙 易經ニ出蒙ハ蒙昧ナリ

制度
律令 律ハ法ナリ令ハ告戒ナリ
文學 和漢洋ノ學ノ類
技藝 技モ亦藝ナリ
宗

教 佛家諸宗ノ教法
風俗 上ノ化スル所ヲ風トイヒ下ノ習フ所ヲ俗トイフ
舟車宮室

宮モ亦室ナリ專ラ至尊ノ所居ノモヲ指サズ
衣服飲食 衣ハ衣服フクイシシヨクモ食ハ食キモ
兵亂内訌 保元平治ノ亂ノ類ヲイフ内訌ノ字詩經ニ出訌ハ亂ナリ

類 遷都ノ事 皇居ノ在ル所ヲ都トイフ
蠲租 蠲ハ除ナリ詔ハ上命ナリ

外國ノ來聘 聘ハ問ナリ
史 事跡ヲ紀スルノ書ナリ
編年 事跡ヲ年月ニ繫ケテ編成セ

繫ケ 斷爛 裂滅 事實散見シテ一目瞭

體例 體裁トイフ
參酌 酌ハ取ナリ
原 推原ノ義
錯綜 錯ハ交互

外 國ノ來聘 聘ハ問ナリ
史 事跡ヲ紀スルノ書ナリ
編年 事跡ヲ年月ニ繫ケテ編成セ

外 國ノ來聘 聘ハ問ナリ
史 事跡ヲ紀スルノ書ナリ
編年 事跡ヲ年月ニ繫ケテ編成セ

外 國ノ來聘 聘ハ問ナリ
史 事跡ヲ紀スルノ書ナリ
編年 事跡ヲ年月ニ繫ケテ編成セ

外 國ノ來聘 聘ハ問ナリ
史 事跡ヲ紀スルノ書ナリ
編年 事跡ヲ年月ニ繫ケテ編成セ

外 國ノ來聘 聘ハ問ナリ
史 事跡ヲ紀スルノ書ナリ
編年 事跡ヲ年月ニ繫ケテ編成セ

外 國ノ來聘 聘ハ問ナリ
史 事跡ヲ紀スルノ書ナリ
編年 事跡ヲ年月ニ繫ケテ編成セ

外 國ノ來聘 聘ハ問ナリ
史 事跡ヲ紀スルノ書ナリ
編年 事跡ヲ年月ニ繫ケテ編成セ

綜ハ總ノ義 瞭然ノ瞭ハ明ナリ

瑣瑣ノ細小ノ貌

小冊子 冊ハ書ナリ

皇統

一系萬世無窮

我邦開闢以來帝王一系彼ノ西土歷代數輩命アリ、纂奪相繼グ者ト、同日ニ論ズベカラ

旁ラ 義ノ義

美事善制 政事法制ノ善美ナルモノ

列敘青

衿 詩經ニ出、諸生ヲイフ

尊王愛國 我天皇ヲ尊崇シ、我邦國ヲ忠愛スルノ義

志氣

發揮 揮ハ奮ナリ

其軌 軌ハ車ノ轍跡ナリ

神代

初業

天御中主神 神名○御中ハ即真中ナリ

天地剖判ノ初

剖判ハ開闢ト同、義初ハ初發ナリ

高天原 高キ天ヲイフナリ、原トハ廣ク平カナルヲイフ

高皇產

靈神 神名○産ハ生ナリ、靈ハ靈異ナリ

神皇產靈神 神名

相尋ギ

尋ハ繼ナリ

以上三柱 即三神ナリ、神ニ幾柱ト數ルハ蓋シ尊崇ノ意

造化 天地陰陽ノ運行ニ

ヨリテ萬物ノナリ出ルヲイフ

主神 主ハ主宰ナリ

太空 大虚空ナリ、天地ノ間ヲ指ス

其狀 形狀ナリ

葦牙 葦ハ草ノ名、牙ハ芽ノ字ト通用、草ノ萌芽ナリ

可美葦牙彥舅尊 神名○日

本紀ノ註ニ、至貴ヲ尊トイヒ、自餘ヲ命トイフ、並ニミコトトヨメリト、古事記ニハ此別ナク、スベテ命ノ字ヲ用文

天常立

尊神 以下ノ諸神ヲ指ス

以上五柱 別天神 以テ神世七代ニ別ツ、故ニ云

神聖 國常立尊

尊神 以上ノ諸神ヲ指ス

國常立尊 神名○此神ヨリ諸冊ニ尊マデテ、一ニ天神七代トイフ

豐斟淳

尊神 以上ノ諸神ヲ指ス

以上二柱 特生 特ハ獨ナリ

溼土煮尊 神名

沙土煮尊スヒナニノミコト名神 角杙尊ツヌグヒミコト上同 活杙尊イソグヒミコト上同 大戸オホトノ

道尊チノミコト上同 大苦邊尊オホトマベノミコト上同 面足尊オモクシノミコト上同 吾屋惶アヤカシク

根尊ネノミコト上同 伊弉諾尊イサノミコト上同 伊弉册尊イサノミコト上同 以上イジヤウ

十柱トウチウ耦生グカセ耦ナリ並ナリ 下國カクニ天上ヨリ大地ヲ指入下 國ノ宗詩經ニ出 修理シウリ

理ハ治ナリ 天浮橋アンウキハ神ノ天ヨリ降り玉フ片大虚 天瓊矛アマノタマコ矛コノ

滄海サウカイ青海原ナリ 畫スシラフ分ナ 矛滴ボウテキ滴ハ水 疑コナリ 水堅キ 島シマ

水中居ルベキ者ヲ島トイフ 礮馭オホノコ廬島ロシマ自疑島ノ義ナリ 二尊ニノミコト伊弉諾尊イサノミコト伊弉册尊イサノミコト宮室ミヤウツ

婚儀コンギ婚姻コウイン了ラハ了スリ 大八洲オホヤシロ日本ノ古名○註淡路伊豫隱岐筑紫伊岐津島佐渡豊秋津島

諸神シヨジン蒼生サウセイ古事記ニハ青人艸ト書ケリ 小人ハ艸ニ比スルナルベシ 最後サイゴ最ハ極 大オホ

日靈貴尊ヒルミコト名神 二月夜見尊ニツキヨミノミコト名神 建速素盞タケハヤヒノミコト名神

鳴尊ナリノミコト上同 靈異レイイ異ハ奇 異ナリ 光華明彩クワカメイサイ彩ハ文 章ナリ 六合リククガフ

天地四方テイチフ照徹セウテツ徹ハ達 天照大神アマテラスノカミ大神ヨリ鸕鷀草葺不合ウツノクサフキフ地神五代

鍾愛シユウアイ鍾ハ聚ナリ情ノ聚ル 所愛ノ厚キヲイフ 御ミコト統御トウゴ大神オホカミ天照大神アマテラスノカミ神ナリ 皇ミコト

子正哉吾勝勝速日天忍穗耳尊コノマサヤアハカチハヤビアンノオンホニノミコト名神 降クダ

豐葦原瑞穗國トヨアシハラミズホクニ豐ハ稱美ノ辭葦原ハ此邦ノ號瑞穗ハ嘉禾ノ義ナリ 邪神ジャジン

騷擾ソウワウ擾ハ亂 天安河原武甕槌命テンヤスハラウツツチノミコト名神 平定ヘイテイ

素盞鳴尊スサノヲノミコト名神
出雲國イツモノクニ名國
須賀スガ名地
大己貴オホナリノミコト

命ミコト名神
少彥名命スナヒコノミコト上同國土
經營ケイエイ名營
大己貴オホナリノミコト

育イク災ヲハラヒ病ヲ療ス等ムコトヲイフ
風化フウカ上ノ化スル所
弘ヒロマル
勅ミコトノリ上命

事代主命コトシロヌシノミコト名神
獻ケンジリ進ナ
杵築宮キネノミヤ名宮
狀シヤウ奏ソウ奏聞ナリ

會クワイ正ニ其時ナリ
天忍穗耳尊アメノオシホミミノミコト天照大神ノ皇子上ニ見ユ
彥火火瓊ヒコホノミコト

瓊杵尊ニギハヤヒノミコト名神
天孫アマノミコ八咫鏡ヤタノカガミ八咫ハ古語
叢雲劍ムラカモノツルギ

後ニ草薙劍ト改ム素盞鳴尊ノ獲ル所ナリ
八尺瓊勾玉ヤサカハ長キヲイフ又彌榮ノ義
王ワウ

主ナリ天下歸往スルヲ玉トイフ
寶祚ハウソク古事記ニハ天津日嗣ト書ケリ
隆タカシ盛ナ
天壤テンヤウ壤ハ地ナリ

天兒屋根命アメノコヤネノミコト名神
天押日命アメノオシヒノミコト上同
率ヒキ牛日向ウシヒウガ

國名
高千穂峰タカチホノミネ名山
吾田笠狹碕アガタカササキ名地
都ミヤコシ

都ヲ建ルヲ都ストイフ
彥火火出見尊ヒコホノミコト名神
彥波瀲武鸕ヒコホノミコト

鷓草葺不合尊カヤフキアヘズノミコト名神
相承アヒカウケナリ承ハ繼
天津日アメノヒ

高タカ天子ノ稱ナリ
號カウ名號
天祖アメノソノ天孫モ亦後世ヨリハ尊ビテ天祖ト稱ス

人皇

神武天皇カムヤマト第一代〇歷朝ノ諡號ハ桓武帝ノ時
元年ゲンネン元ハ始

大倭オホヤマト即大和
橿原宮カサハラノミヤ官ハ至尊所居ノ稱
初ハジメ凡ソ初トイフ

御屋ノ義ナリ

始ル所ヲ推スナリ是ヨリ先ト云モノ亦同ジ

高千穂宮 名宮

諸皇族 諸皇兄及ヒ皇子等

フイチンソノカクセキ此ノ天祖ハ專ラニ

天祖降跡 瓊瓊杵尊ヲ指ス

年所 所ハ語助ナリ降臨

世ナリ故ニ多クトイヘリ

歷タリ時運草味 草ハ雜亂味

西偏 西ノ偏

日向ノ國

遼遠 遼モ亦遠ナリ

露ハズ 露ハ濡ナリ

二君アリ 邑ハ土地ノ大ナルヲイヒ

王澤 澤ハ徳澤ナリ

村ニ長アリ

君長ハ兄猶弟滑兄

陵轢 踐路ナリ

美地四二周

磯城弟磯城ノ類

天磐船 虚空ニ浮ベテ乘リタマ

意フ 疑ナリ

名神

彼土 東ナル美

恢弓 之ヲ張テ大

光ハ明ニシテ且大ナルノ義故ニ光

大業 天子タル功業

光

師ハ兵

東征 征トハ上ヨリ

舟師

衆ナリ

速吸ノ門 名地

抵リ 至ナ

筑紫

安藝 名國

吉備 國名

分レテ備前備

高島宮 名宮

兵食 兵糧

中備後ト為ル

舟楫 楫ト同ジ

浪速 地名○今

舳舻相啣 舳ハ船頭舻ハ船尾

龍田 名地

派

四草香ノ津 名地

勒シ 整ナ

路險 險阻

膽駒山 名山

長髓彦 名人

悉シ

師孔舍衛坂 名坂

拒グ

紀伊 名國

ナカクニ

長

諸

大和ノ地

純

王

ナカクニ

長

諸

大和ノ地

純

諸

大和ノ地

純

諸

大和ノ地

純

諸

大和ノ地

純

諸

書目録
三書房藏

賊 名草戸畔丹 誅シ 討ナリ 殺ナリ 吉野地 菟田 大和ノ地名

縣主 首長ノ號 兄猾 名八十八衆多ノ義 梟帥ハ勇將ナリ一人ノ名ニハ

非 國見丘 名地 習俗 朴陋 質朴固陋開明ナラザルナリ 巢棲穴

處 或ハ巢ヲ構ヘテ樹上ニ棲ミ或ハ穴ヲウガチテ土中ニ處ルナリ 鎮 壓ナリ 都 皇宮ノ在ル所 即官所ノ義 畝

火山 名山 奠ム 定ナリ 經營 前ニ出 捧ゲ 正殿 殿ハ堂ノ高犬ナル

奉安 安ハ置ナリ 群臣 朝賀 賀ハ奉慶ナリ 可美真手

命 名 内物部 物部ハ即武夫ナリ物部二種アリ一ヲ内物部トイフ内ニ隸ス一ヲ二十五物部トイフ分テ諸國

道臣 命 來目部 上古武人ノ稱 宮門 護

衛 寔ニ 實ノ字 辛酉 紀元 第一 年 起算スルノ始

國 造 官名 〇國郡ヲ治ルモノ 御臣 縣 主 官名 〇縣邑ヲ治ルモノ 靈時

崩ズ 天子ノ死ヲ崩トイフ 明達 二字漢書高帝紀ニ出明達ノ義ハ日本政記神武帝ノ論贊ニ詳ナリ 略 武略ノ略

如 開大ノ貌 史記 高祖紀ニ出 神聖 天七地五ノ諸神ヲ指ス 烈 功烈ナリ 奮 奮ヒ

中原 大和ヲ指ス 掃蕩 蕩ハ排ハナリ 皇基 皇業ノ基礎 綏靖 第二代之以下歴代

天皇ノ字 悲慕 葬事 竭シ 政 祭政一致故ニ政ノ字ヲマツリゴトヨメリ祭

事ノ義 庶兄 庶トイフ 手研 耳命 威福 即賞罰ナリ書經ニ

丁巳年己巳月 七 二書房藏

言部 出 擅 異圖 懷夕 安寧 懿德

出 擅 異圖 懷夕 安寧 懿德

孝昭 第五代 孝安 第六代 孝靈 第七代 孝元 第八代 開化 第九代

崇神 第十代 饑疫 饑饉疫癘ノ災ナリ 倭 大和ナリ、大倭ト書スルモ同 笠縫 邑名地

六 祀 鏡 劍 模 造 宮 殿 奉 安 列朝ニナ神器ヲ殿内ニ奉安

神 戸 神社ニ租稅ヲ奉ル 將軍 四道將軍トイフ、此時將軍ノ號アリシニ非ズ、皆史氏ノ追書ナリ、

北 陸 北國ノ地 東 海 東國ノ地 西 道 西國ノ地 丹 波 國名

遠 人 四方遠國ノ人 綏 撫 綏安ナリ 武 植 安 彦 名 人 反 八虐ノ第一ヲ反ト

威 信 威武信義

イフ、國ヲ危クスルヲ謀ルモノ、大 彦 命 北陸ニ遣サル、者 豐 城 命 名 人 民 口

ノ數 校 考ナリ 調 役 此時男ノ出スモノヲ、郡ノ調トイヒ、女ノ出スモノノ、手未ハ手ノサキニテツクリタルモノ、

課 課、オハストヨメ、農 業 四民ノ一、耕作ヲ業トスルモノ、

田 間 池 溝 灌 漑 灌モ亦、船 船 船ハ大、海 運 運ハ轉、

任 那 外國ノ名、本ハオホカヲト號ス、此時名ヲミマナト賜ヘリ、新 羅 外國ノ名、三韓ノ一、

援ハ救、内 屬 外國ヨリ中國ニ服屬スルヲ内屬トイフ、鹽 乘 津 彦 命 名 人 來

朝 聰 敏 敏ハ疾、雄 略 雄ハ武ノ稱、略ハ謀略ナリ、神 祇 天ニ神トイヒ、地ニ祇トイフ、

叛 亂 武壇安彦ノ類、家 給 シ 給ハ相足ルナリ、人 足 ル 御 肇 國

丁巳 古 八 己 丑 巳 丁巳 古 八 己 丑 巳 丁巳 古 八 己 丑 巳

天皇 スラミト 蓋シ百度ヲ改新スルノ意邦國ヲ肇造スルニ諭フルナリ

垂仁 ス井ニ 第十代 天日槍 アメノヒコ 皇后狹穗姫ノ兄

歸化 キカ 外國ヨリ中國ニ來リテ居住スルヲ歸化トイフ

禰 メ 人名 當麻 タマ 地名 蹶速 ケツ 人名 角 カク 名 克 カク 名 齋宮 サイミヤ 齋戒ノ儀

儀 ギ 七月ニ相撲ノ節トテ天子ノ御覽ズルコトナリ公事根元ニ見ユ

五十鈴川 イツスズガハ 上 カミ 五十八古語イトヨメリイソトハヨマズ

屯倉 ツツクラ 天子ノ米廩ナリ 來目邑 キメノ 地名 七殉死 シチジュンシ 人ヲ用非テ死ヲ送ルヲ殉トイフ

土偶 ツツ 人ニ象ルヲヒトガタ偶トイフ 土師職 ツツシ ハニハ埴ナリシハ知ルノ義字ノ音ニハ非ズ

田間 タノ 水 藉 ヨク リ 因 ナ 田道間守 タノミチノモリ 人名 常 トコ 道ナリ

世國 ヨノクニ 斯ク名ヅケタル國アルニ非ズ何方ニテモ壹國ヲ適カニ隔タリタル處ヲ泛ク云名ナリ

景行 ケイカウ 第十二代 熊襲 クマツツ 夷種ノ名又襲ノ國ト名ヅク 叛 ハン 八虐ノ第三ヲ叛トイフ

征蹕 セイシ 蹕ハ行人ヲ止ルナリ車駕ノ止ルヲ駐蹕トイフ 高屋宮 タカヤノミヤ 名 駐 ツ 止 ト 日 ヒ 親 シン 有罪ヲ治ルノ名

本武尊 ホンムネノミコト 討 ト ズ 熊襲國 クマツツノクニ 見 ミ 賊魁 ソクケイ 魁ハ帥ナリ

川上 カハカミ 梟帥 カウシュ 賊魁ノ名 醜類 ウチルイ 醜モ亦類ナリ 勦滅 センメツ 勦ハ絶ナリ刀ニ从ヒ勦ニ作ルヲ是トス

蝦夷 エマ 毛人島 武内宿禰 タケウチノスネ 人名 巡察 ジュンサツ 東陸 トウリク 陸ハ邊疆ナリ

日高見國 ヒタカミノクニ 谷川氏云日高見ハ都ヲ身 ミ 都ニ都アルノ意 土沃 ツチノク 沃ハ肥ナリ 推髻 ツキケイ 髻ハ髪ノ形ヲ指ス

結髮 ケツパツ 形 カガタ 如キヲイフ 文身 ブンシン 身ニ刻シテ之ニ涅ス

水陸 スイリク 進 シン 勦 セン 上 ウヘ 出 デ 御 ミ 九 二書房藏

垂仁 景行

九

二書房藏

諸別王 王ハ皇胤ノ名

東山道十五國 蒲生氏云古今ノ制分合一ニ非ザルヲ

以其地今詳ニ指言スベカラズ

都督 官名

鎮壓 鎮モ亦壓ナリ

東巡 歴覽ハ

偏ク及ブ

田部屯倉 田部ト屯倉トニナリ田部ハ田戸ノ部屯倉ノ御田ヲ作ラシムルモノ屯倉ハ前ニ出

入 成務 第十三代

大小國造縣主 前ニ出

增置稻置 イナギ

邑長 界シ

國縣 邑里

仲哀 第十代

大伴武以 モチ

大連 皇后 天子ノ配

息長足姬 ハタケ

方略 方ハ術

克 香椎 名地

行宮 假ノ宮

物部膽咋 名

秘 喪 死喪

策 謀ナ

外征 新羅征伐ノ事

躬二 丈夫ノ

裝 質 質子

金帛 朝貢

額 百濟

濟 外國ノ名

高

麗 外國ノ名

歸 貢賦 官

司 振旅 旅ハ整ナリ

京師

凱旋 凱ハ軍勝ノ樂ナリ

九 身メ 懷孕

豐浦宮 名

京師

天子ノ都スル所ヲ京師トイフ衆大ノ辭ナリ

庶皇子 妾出ヲ庶トイフ前ニ出

麿坂王 忍

熊王 攝スル 總管ノ義

魏國 時ニ曹氏漢ヲ篡フ故ニ魏國トイフ魏ノ一國ヲ指スニハ非ス

地形 風俗 綏撫

日本府 王人使ヲ奉シテ韓地ヲ治ル者ヲ宰ト云ヒ其居

歸化 此ノ歸化ハ服從ノ義ナルベ

諸 韓 國 三韓諸國

統 制 統ハ統御ナリ

神功皇后 日本紀ニハ皇統ニ列ス此レ

我國ニ居住スルニハ非ズ

追諡 諡ハ死後ニ贈ルノ名ナリ

神功皇后 日本紀ニハ皇統ニ列ス此レ

ハ日本史ニ從ヒテ
攝位トスルナリ

應神 第十代

東蝦夷 役

使役

厩坂

道 地名

海人 古事記ニハ海部ニ作ル部類ナリ

山守部 山ヲ司ル部類

伊豆

國名

迅捷 疾速ナリ

韓人 三韓ノ人

輕池 厩坂池

伊豆

漑グ

縫衣 秦主 嬴政

百濟 王

阿直岐 人名

人

口來 歸分 置蠶 絹

百濟 王

阿直岐 人名

人

人

良馬 經典 六經ヲ

博士 官名

王仁 人名

和邇ニ作ル

論語 書名

徵ス 朝廷ノ召ヲ

冶工 織工 釀工

論語 書名

漢學 漢土ノ學問

漢

千字文 同

稚郎子 人名

師事 漢學

漢學 漢土ノ學問

漢

主劉宏 阿知使主 名人

帶方 外國ノ名

入貢表文

入貢表文

入貢表文

下ヨリ上ニ言フテ表トイフ

無禮 文中高麗王、日本國王ニ教ルノ語アリ

讓メ 詰責ナリ

卻ク 吳

吳

漢土ノ國名孫權ガ建ツル所

縫工 女 仁德 第十代

賢且長讓 ラン

賢且長讓 ラン

賢且長讓 ラン

大山守 陰ニ 異圖 前ニ

蓄フ 貢獻 奪フ

蓄フ 貢獻 奪フ

蓄フ 貢獻 奪フ

蓄フ 貢獻 奪フ

難波堀江 水名

茨田堤 築キ 丹比 邑名

築キ 丹比 邑名

築キ 丹比 邑名

築キ 丹比 邑名

和珥池 栗隈溝 溝ヲウナテトヨム

鐵盾 鐵的 戸

鐵盾 鐵的 戸

鐵盾 鐵的 戸

鐵盾 鐵的 戸

田宿 禰 貫力 畏服 茨田 屯倉 地名

畏服 茨田 屯倉 地名

畏服 茨田 屯倉 地名

畏服 茨田 屯倉 地名

畏服 茨田 屯倉 地名

米部 春米ハ大炊寮ヨリ分給スル所ハ

諸司ノ常食月料ニナリ

竹葉瀨 人名

竹葉瀨 人名

竹葉瀨 人名

應神 仁德

應神 仁德

應神 仁德

問調絹調ハ貢ナリ

雜品八十艘神功ノ時ノ例ニ依ルナリ

闕ク

田道名人

虜生得ヲ虜トイフ

分界物産積テ之ヲ為ル

人烟吹烟ナリ

氷室氷ヲ藏ル

寬仁

高臺臺ハ土ヲ積テ之ヲ為ル

蠲除ナリ

農桑農耕ヲ勸

稀少

百姓

窮乏

蠲除ナリ

農桑農耕ヲ勸

勸

課前ニ出

遠望天子ノ自稱

屋漏リ

衣敝ル

輸レ

庶民

履中第十代

史書ヲ掌

言事

四方

志志ハ記ナリ

藏職官名

藏部藏ヲ司

反正第十代

詐

同母弟

允恭第十代

醫療治ナ

氏族姓氏族

詐

冒味檀丘地名

誓ヒ

湯ヲ探ラシメ

熱湯ヲ探

探

攪シメ爛ルト全キトヲ以テ其真偽ヲ正ス此レヲクガダトイフ

安康第二

大草香皇

皇

子眉輪王古事記ニハ印

醉卧スサ

伺ヒ

弒ス下ヨリ上ヲ殺ス

上

大泊瀨皇子市邊押磐皇子

來吊調

來吊調

調

船樂工

素服素ハ白ナリ

哭泣ナキ

雄略第二十

后妃

嬪御ノ位后ニ次グ者ヲ妃トイフ太子ノ嫡室亦妃トイフ

親蠶事サ

植工

大藏物ヲ藏置スルノ所

大藏官員

吉備田狹

任那名

國司官

據

拒持ナリ

技工

任那府

行軍元帥

紀小弓

丁巳庚辰

庚申壬辰

十二

二書房藏

物部守屋モリヤヤ 名人

檢録ケンロク

烏羽ウハ

字跡ジキ

蒸スシム

飯甑イハシ

炊器クシキ

印寫インシヤ

葦北アシキタ

國造クニサウ

日羅ニチラ

名入ナニル

虜情リョウジョウ

養ヤウ

嘉納カナ

瘡病サウヤク

禱イハヒ

禱イハヒ

用明ヨウメイ

第ダイ

新嘗祭ニウサウサイ

磐余河上イハカミ

水名ミヅナ

遺側ヰサタ

中臣ナカノミ

勝海カトミ

名人ナヒナ

陳スチン

詔旨セウシ

厩戸皇子ウラハノミコ

僧ソウ

忍隙ニンキ

漸ヤマヤ

崇峻スツム

繼嗣ツグイ

穴穂部皇子アナホホノミコ

佛舍ブツヤ

利リ

寺工テラコウ

鑪盤工ロバンコウ

飛鳥里アスカリ

國境クニサカイ

工コウ

畫工エガシ

法興寺ホウキョウジ

飛鳥里アスカリ

國境クニサカイ

觀察カミツケ

上毛野ウモノ

久比ヒサヒ

權衡ケンケウ

物貨モノカ

重オモシ

稱ナヅケ

推古スシ

勸進カンジン

登極トウキョク

萬機マンキ

攝行セツコウ

博學ハクガク

釋典シヤクテン

精セイ

聖德太子シヤウトク

四天シヤンテン

天王寺テンノウジ

難ナニ

波ハ

創立サウリツ

佛ブツ

興隆キョウリウ

境部サカイベ

臣オミ

息イハヒ

曆本レキホン

天文テンモン

地理チリ

遁トン

甲カフ

所トコロ

術ジュツ

冠カウ

位イ

十二ジュニ

階カイ

大德ダイタク

曆日レキジツ

憲法ケンポウ

十七ジュウシチ

條ジョウ

法ホウ

小信コシン

曆日レキジツ

憲法ケンポウ

十七ジュウシチ

條ジョウ

法ホウ

懸ケ

十五

二書

テ人ニ示スヲ憲トイフ十
七條ハ拾芥抄ニ詳ナリ

天皇記 書名

國記 同上

臣連

伴造國造等ノ本記

天皇記以下云々國史略ニ註
アリ參看スベシ此ニ贅セズ

員銅繡丈六ノ佛像

繡佛ノ宗唐詩ニ見ユ僧
大典云繡ハ刻鏤ナリ

大禮冠位ノ名 小野妹子

隋國ヲ隋ト號ス 楊氏天下ヲ一統シ

清國書方物墨徵

紙墨碾磴 物ヲスリ
碎クノ器

碾ハ上ニ在リテ轉ズルモノ磴
ハ下ニアリテ轉ゼザルモノ

味麻之 名

技樂掖玖人

掖玖ハ島ノ名西
海ノ別島ナリ

僧尼檢校 舒明 第四代

押坂彥人大兄

皇子

嫡孫 正室ノ
孫ナリ

遺詔

大仁 冠位ノ名

犬山御田

鉄人

唐 李氏隋ニ代リ
國ヲ唐ト號ス

高表仁 冠位ノ名

上毛野形名

同上 斗升斤量

皇極 第三十
五代

曾孫女

孫ノ子ヲ曾孫ト為ス
曾層ト通ズ重ナリ

嗣蘇我蝦夷 人名○馬
子ノ子

入鹿 人名

暴戾 戾ハ乖
ナリ

古人大兄皇子

山背大

兄王中大兄皇子

中臣鎌足 名人

蘇我入

鹿 人名○
前ニ出

專横 僭偽 僭ハ差
ナリ

迹露ル、潜ニ

圖リ 蘇我石川麻呂 名人

三韓 馬韓辰韓弁韓
即朝鮮ナリ

貢大極殿正殿ノ名御シ出御ナリ侍スシヨ圖書三世シヨ

馬子蝦夷入鹿テノ大權テノ王室葛城名地長田上同價シ輕皇名

巨勢荒人名人長槭槭ナリ槭田臣名人輕皇名

子孝德第三十六代内臣名官阿倍倉梯麻呂名人

年號大化號年鐘價冤枉冤枉冤ハ屈ナリ告訴告善善

治善亦治兵庫修理檢錄前ニ新令令ハ告頒頒

臣連伴造國造村首部曲田莊ヲ罷ヤ

メ部曲ハ部曲ノ民即チ民ノ奴ナリ臣連以下ヲ罷ルニ非ズ部曲ノ民ト處々ノ田莊ヲ罷ルノミ京畿京師及ヒ畿内ノ諸

疆界畫シ分畫ナリ國司郡司郡領並ニ官名主政主

主帳並ニ官名戶籍班田收授ノ法凡ソ田ハ六年毎ニ班ナ班年ニ至レバ

之ヲ收授ス田令ニ詳ナリ班ハ賦ナリ賦役租庸調租ハ田ノ賦庸ハ口ノ賦調ハ戸ノ賦諸國諸

司鹽屋鮒魚名人神社福草上同葬地尊尊

卑葬埋殉死本卷ハ葉ニ出寶貨墓七色七色織冠青冠黑冠

建武以上七色トイフ十三階織冠ヨリ黑冠マデ各大小二等ニ分チ初位ノ建武冠ヲ并セテ十三階トイヘリ

十九階十三階ノ外更ニ大華小華大山小山大八省中務式部治部民部

兵部刑部大藏官内淳足柵磐船柵上同越信濃並一國名

越前越中
越後ナリ
柵戸
柵城ト
同訓
善那使主
名人
牛乳和藥
藥白白雉

使主齋入
醫書明堂圖
人體内臓
ノ圖ナリ
吐火羅人
重祚
再ビ天位ヲ踐ム
重祚トイフ

齊明
第三十
七代
舍衛國人
令衛ハ外
國ノ名
引田臣
名官
阿

倍比羅夫
上同
淳代
名郡
津輕
上同
二郡領
郡領
ハ官

肅慎
外國ノ名
羅熊
並ニ獸
北蝦夷
後方羊蹄
名郡

政所
虜俘
軍ノ獲ル所
鬼室福信
名人
唐俘
名郡

難波宮
名宮
閔シ
駿河
名國
課シ
出前
朝倉
名郡

宮
名官
天智
第三十
八代
素服
喪服
ナリ
制ヲ稱ス
萬機ニ臨
ミタマフ

前將軍
名官
阿曇比羅夫
名人
後將軍
名官

癸亥歲
前帝已ニ崩ジ、天智未ダ位ニ即カズ故ニ唯
干支ヲ稱ス、下干支ヲ稱スルモ、皆同ジ
上毛野
名官

稚子
名人
中將軍
名官
巨勢神前譯語
名人
唐

將劉仁軌
名人
甲子歲
防烽
防ハ防堡ナリ、邊
火ヲ烽トイフ、
對

馬
名國
壹岐
上同
水城
大堤ヲ築キテ水ヲ貯ル
名ケテ水城トイフ、
長門
名國

讚岐
上同
丙寅歲
近江
名國
智踰
名人
指南車
名國

其制詳ナラス蓋シ機械アリ
ナ常ニ南ヲ指スナルベシ、
講シ
習ナ
牧場
越國
出前
燃

齊明天智
十八
二

十八
二

十八
二

土 石炭ナ 燃水 石油ナ 大織冠 第一等ノ冠位 内大臣 官名

藤原 勳 勞 蝦夷父子ヲ誅ス 盗賊 浮浪 土著セザ

太政大臣 官名 水碓 鐵 鍛冶 大友皇子

明賢才 德アルモノ、オアルモノ、 大姦 蝦夷父子

政 政道風俗ノ年久シテ失 釐革 釐ハ理 中興 中ゴ口衰ヘテ、再興スルヲ申

興ト 弘文 第三十 九代 大海人 皇太弟 皇弟儲位ニ備ルヲ

大漸 疾大ニ進ムヲ 儲位 稱ゲリ 不破道 地名 驛

鈴 驛傳用キテ信ト スル所ノモノ 倭京留守司 官名 高坂王 結

東 鈴鹿道 地名 大伴吹負 名人 招降 豪傑 瀨

田 苗 天武 第四 十代 不破關 關名 龍田山 名 大

江山 同上 二關 羅城 外郭ヲ 占星臺 文武官

五衛府軍團及ビ諸帶仗ノ者ヲ武 考績進階ノ制 功績ヲ考 察シテ位

階ヲ進ムル 制ナリ 臣僚 軍馬 軍用ニ備 律令 本巻初 葉ニ出 濟世

安民ノ 術 濟ハ救 闕 禁式 九十二條 式ハ

庶人 服色 境部 石積 名人 新字 四十四

弘文 天武 十九 二書 房 藏

庶人 服色 境部 石積 名人 新字 四十四

庶人 服色 境部 石積 名人 新字 四十四

卷 其字今傳

結髮

漆紗冠

跪禮

跨騎疆

匍匐禮

立禮

騎法

鞍

跨騎

域族姓

八等

立禮

國守

郡守

疾苦

朱鳥

號

持統

第四十

大津皇子

基皇子

或ハ志貴

撰善言司

元嘉曆

儀

鳳曆

唐ノ高

親王

諸臣

内親王

婦

婦人五位以上ヲ帶

田畝

町段

三十步ヲ一畝トシ十畝ヲ一

積三千步ナリ段

班田

大夫

畿内

巡察使

官名

桑紵

梨栗

蕪菁

文武

皇子

陸奥

越後

上方

物前

游手

游手ハ職業

彈正

臺

因幡

銅鑛

鑛ハ生

白鐔

伊豫

南島

襖掖

玳菴

美度

感

佐渡

寮

官署

乳戸

牛乳ヲ取

牛酥

參位階

忍壁

親王

直廣

壹

名

藤原

不比

等

持統

文武

二十

書

人名 **金ヲ貢ス** 此金ハ白金ニシテ、黄金ニ非ルコト、續紀考証ニ見ユ、**建元** 此ヨリ前年

夕定式ト為サズ故ニ或ハ大**大寶** 號 **大學** 大學寮 **國學** 寶ヲ以テ年號ノ始ト為ス、

諸國ノ學 **釋奠** 祭ノ名○菜ヲ釋キ幣ヲ奠 校ライフ **官名** **位號** **冠** キテ孔子ヲ禮スルナリ、

位 本卷十 **停メ易ル位記** 位ニ叙スルコトヲ記 スモノ、又告身トイフ、**民** 葉ニ出

部尚書 官名○民部卿 **粟田真人** 名 **遣唐使** 官 唐名ナリ

唐人 **歎稱** 歎ハ歎 美ナリ **海東君子國** 淮南子ニ云、東方ニ君子ノ國アリ、

人民 **豐樂** **禮儀** **敦シ** **儀容** **長安** 漢土陝西ノ地名 **則** ジン

天武后 時ニ武氏中宗ヲ 廢シ制ヲ稱ス **宴** 饗應ナリ **麟德殿** 唐朝ノ殿ノ名 **禮** テン

遇 **大寶律令** 即不比等ノ撰ム所ナリ **度量** 度ハ分寸尺文引ナリ、量ハ勺合升斗斛ナリ、**岐** アシ

蘇山道 **關ク** **七道** 東海、東山、北陸、山陰、山陽、南海、西海 **申理** **慶雲** シン

年號 **鍛冶司** 官署 **諸國ノ印** 此印ハ方ニ寸、諸國ヨリ京ヘ上ツル公文等ニ印ス、

鑄 **田租** 田十段ヲ一町トス、前ニ出、**稻十五束** **役丁** マ

桑漆 並ニ木ノ名 **上戸** 上中下三等ハ家ノ貧富人ノ口ノ多少ニヨリテ分テルモノ、**中戸** **下** ヲ

戸 並ニ上ニ出 **經史** 五經三史等ナリ **朝儀** **典章** **文物** **祭** コ

然 鮮明ノ貌 **元明** 第四十三代 **妃** 太子ノ嫡室ヲ妃トイフ、草壁ハ天武ノ皇太子ナリ、**和銅** ヒ

年號 **武藏** 國名 **和銅** 銅ナリ、又自然銅トイフ、**催鑄錢司** ニギアカハネト訓ズ、熟

號 **古** **今** **元明** **二十一** **書** **房** **藏** 二十一

號 **武藏** 國名 **和銅** 銅ナリ、又自然銅トイフ、**催鑄錢司** ニギアカハネト訓ズ、熟

號 **古** **今** **元明** **二十一** **書** **房** **藏** 二十一

官署 **銅錢** 和銅開珍 錢文二年號ヲ銘スルコト、本朝ニテハ是ヲ始トス、 國初

以來 神武帝以來 左大辨 名官 巨勢麻呂 名人 鎮東

將軍 名官 守山戶 山林ヲ守ルモノ 平城 地名即奈良ナリ 左右京

坊 即左京右京 都亭驛 都亭ハ旅亭ノ大ナルモノ、本陣ノコトナリ、驛ハ宿驛ナリ、 貿易 交易

義 **調庸等ノ物** 絹絲綿布ノ類 換ノ行旅 持ナリ前 齋 持ナリ前

出ニ **資** 旅用ナリ 重擔 オモシク 挑文師 綾ノ紋ヲ挑取スルモノ 錦綾 正五

位下 階位 太安萬侶 名人 古事記 書名○神代ヨリ推古帝ニ至ルマデノ

記事 **天皇記** 書名○前ニ出 纒二 **國記** 書名○前ニ出 記載 **長**

稗田阿禮 名人 舊聞 シヨク 誦習 シヨク 出羽 名國 丹後 同上

備前 同上 美作 同上 大隅 同上 宇佐 名地 八幡大

神都祁山道 名神 山背 名國 乳牛戶 名地 風土記

名書 郡郷ノ名雅馴 雅ハ俗ナラザルナリ、馴ハ順ナリ、 筑後守 名官

道首名 肥後 名國 兼治 名國 耕種 名國 教督 名官 繁殖

善政 氷高内親王 名國 元正 第四十代 靈龜 年 陸

田 俗島畑ノ字ヲ用ク 麥和 名 霖澇 澇ハ積水ナリ 每戸 名 每段 名 租粟

三升從四位下 階位 多治比縣守 名人 下道

眞備名入阿倍仲麻呂上同留學養老號年美

濃名國多度山名山醴泉美泉老ヲ養フベキモノ廣韻ニ出養老名

調庸絹絲純綿布ノ類調庸出ス所ノモゾ斤兩キリヤウ長短キスツム絹純キスツム長短キスツム

關狹シヨ諸帳簿式シキ尺樣セキヤウ越前越前名國能登

同上カツ總上同安房上同石城上同石背上同左衽

右衽イウツ渡島シマ津司シ名官名官鞅鞅マツカフ外國ノ名觀察イッ一品ホ

品八位ナリ親王ニ品ト稱スルハ諸王ニ別ツナリ 舍人親王トネリ親王シ天武帝ノ第三子清原氏ノ祖 日本

紀キ六國史ノ一神代ヨリ持統帝ニ至ルマデノ事ヲ記ス 文武武學醫卜イ技術キ超

工女醫博士名官田疇ウネナリ墾闢コソ墾キ溝カウ

池チ田間ノ水道ナリ新畝新田營ウケ舊溝キウカウ浚フカクシクシ廢田ハイ

其身ミ一代限ル良田リヤウ肥沃ノ田令德レイトク令ハ善馨カウシフル遠ク聞ク

聖武シヤウ第四十五代神龜シン號年シキ式部卿シキ名官名官藤原宇合フヂハラ

人名〇即馬養ナリノキアヒトヨムハ非ナリ 持節大將軍名官坂東坂ハ駿河ト相摸ト

ノ塚ナル坂ヲイフ此ヨリ以東ヲ坂東トイフ令義解ニ出 京官在京ノ諸司ヲ板檐草舎ハシ

瓦屋カハ葺フキ塗ヌル丹堊タン堊ハ色ナリ按察使兼陸

奥鎮守將軍名官大野東人名人多賀城

東海東山節度使トウカイトウサンセツド 名官 惠美朝エミチウ 獨勝ノ子トウシツノコ 修シウ

造碑サウヒ 壺ノイシブミトヒラ 常陸トク 名國 下野シモツケ 同 距ルキ 里リ

數悲田施藥兩院スウヒテンセヤクリウイン 悲田ハ孤子病者ヲ養フノ所ヒテンハコノコノヤマシヤクニシテ 施藥ハ病人ヲ養フノ所ナリセヤクハビヤクニシテ 治績チシキ

按シアヒ 出雲守イツモノカミ 名官 石川イシカハ 年足トシタリ 名入 渤海郡王ホクカイグンノウ

渤海ノ大祚榮唐ノ爵命ホクカイノオホソノエトウノクワク ヲ受テ渤海郡王ト為ルヲウケテホクカイグンノウトナリ 天平テイヘイ 號年 進士シンシ 科目 大學生ダイガクセイ 五ゴ

經キヤウ 前ゼン 出シュ 三史サンシ 後漢書コウハンショ 明法メイホウ 四道シダウ 算術サンジュツ 四道シダウ 音韻インブツ 音ハ

ノ音韻ハ字音ノオンブツハジフン 餘響ヨウキヤウ フイフ 籀篆シュウセン 籀書篆書文字シュウショウセンショウモジ 漢語カンゴ 漢土カンチ 諸蕃シュホ 夷狄ヲ蕃イテクヲホ

通事ツウジ 名官 參議サンギ 同 朝貢テウクワン 年期ネンキ 留學生リウウガクセイ 博學ハクガク

多聞タブン 衆藝シュウゲイ 兼通ケンツウ 歷任レキニン 制度セイド 文物ブンブツ 吉備朝キヒチウ

衡カウ 朝又晁チウイウシヤウ 擢テウ ゲ 祕書監ヒシヤウカン 唐ノ官名 一俵イツペウ 或ハ苞ノ字ヲイハハヒノジヲ 調テウ

布フ 闊クワン 庸布ヨウフ 一端イツタン 持節大使チセツテイシ 名官 藤原麻フジハラマ

呂ロ 名入 男勝村オノカチムラ 名村 出羽デフ 柵サク 水程スイジヤウ 遠近エンキン 量リヤウ リ

碓泊ツイハク 碓ハ鍾舟ツイハシユウフネ 石ナリ 國分寺クニブンジ 名寺 封戸フウコ 寺領ジリヤウ 僧玄昉ソウケンホウ 名入

内道場ナイダウヂヤウ 道場ハ沙門體心ダウヂヤウハサモンタイシン 修道ノ地ナリ 菩薩戒ボツサクワイ 菩薩ハ佛號 唐僧鑑テウソウケン

眞シン 名人 太宰少貳タイサイショウニ 名官 藤原廣嗣フジハラヒロツグ 名人 中宮亮チュウクウリヤウ

吉備眞備キヒマコト 名人 東大寺トウダイジ 名寺 平城ヘイセイ 地名 前ニ出 創ソウ

東大寺トウダイジ 名寺 平城ヘイセイ 地名 前ニ出 創ソウ

柵淨浪前二柵戸大行曆唐ノ玄太師太政大臣ノ改稱

惠美押勝名人僧道鏡名人上皇孝謙帝ヲイフ

上皇ト稱ス 近畿都督官官符符ハ驗ナリ覺ハル發覺ナリ

是役發願三層小塔高サ四寸五分一百萬

基印本陀羅尼經文配ス印刷淡路國淡

路廢帝稱德第四十禪ル天平神護號年

騎女婦女ノ能ク馬ニ騎ルモノ釋奠本卷二十儀注玉殿東院

瑠璃ノ瓦瑠璃ハ七寶ノ一藻績藻ハ水草文玉宮

和氣清麻呂名人太政大臣禪師法王

位僧ノ位階威福本卷七陰ニ非望天位ヲ觀覩スルヲイフ留字

佐八幡神名〇應神帝ヲ祀ル前ニ出神教矯稱ハ詐ナリ宇佐豊前

名前ニ出開闢以來皇統一系冒ス光仁

第四十九代右大辨官藤原百川名人策冊ト通ス天子ヲ立ルノ冊ナ

寶龜號年貶シ造下野藥師寺別當

官本位從五位下 降誕日天長節祝日酺天下歡樂シテ

天應號年寬仁大度量ハ度大綱苛察細ナ

以察ハ明ノ
過ルナリ
四海晏如
桓武
第五
富士山

名山
砂石
足柄
壅
箱根
舊路
延曆

年
吏民
道場
田宅
捨施
占ム
五畿

山城大和河
内和泉攝津
檢括
課役
規避

僧最澄
根本中堂
伊勢美濃越前ノ

比叡山
延曆寺
伊勢美濃越前ノ

關
越前ノ發發ノ關ナリ
漕運
路次
舟楫

行ル
淨梁
地圖
國郡
里山川

驛路
形勢
廣狹
具載
木長
短厚
薄葛

野
大内裏
營
十二門
十七殿

般富安嘉
偉盛達智
左右二京
街衢
副
規模
宏

壯
規ハ圖ナリ
模ハ形ナリ
宏

屢遷都ノ事
神武帝ヨリ
此ニ至リ
千四百六

不易
皇居
水田
勸學
田

別當
和氣
廣世
學舍
墾田
大學

別當
和氣
廣世
學舍
墾田
大學

桓武
二十七
書房

費ナリ 充ツ 弘文院學舍 春宮學士 官名○春宮ハトウ

菅野真道 名人 續日本紀 六國史ノ一、文武以後平城以前ノ事ヲ

藤原繼繩 名人 國史 凶荒 價準 シ

天竺 外國ノ名、即印度ナリ 參河 名國 綿種 綿ハ木綿ナリ、字又棉ニ作ル

綿花 征夷 大將軍 名官 坂上 田村 麻呂 名人

寶龜 光仁帝ノ年號 邊境 騷動 大舉 進勤 本卷ハ葉ニ出 膽

澤地 志波 同上 天資 英邁 邁ハ往ナリ 政治 邊圉

寧ク 賴ル 平城 第五十一代○平城ハ即奈良ナリ、皇居或ハ山陵所在ノ地ヲ以テ尊

號トスルモノハ此ニ始ルナリ 大同 年號 桑漆 木ノ名○前ニ出 慶雲 文武帝ノ年號 額

數巫 現現 ハ男巫ナリ 妖言 衛門 佐安 倍真 直直

侍醫 名官 出雲 廣直 名人 醫書 西大 同類

聚方 名書 嵯峨 第五十ニ代 弘仁 年號 右兵 衛督 名官

藤原 仲成 名人 妹尚 侍復 祚祚 祚ハ天子ノ位ヲイフ 后

位皇后 陞ラ 文室 綿麻 呂征 夷將 軍

官大 伴今 人出 羽守 名官 大渠 渠ハ溝ナリ 怨

講辯 ハ誹謗ナリ 蒙ム 伴渠 宋ノ蘇軾葉ク所ノ隈ヲ蘇公隈ト云ガゴトシ欣仰ノ意ヲ寓スルナ

茶名木ノ畿内前ニ和樂使主氏族ナリ、孝簡三

選ナ更番僧カハバシ空海名道人本卷二十高野山名山

金剛峰寺名朝會拜跪本卷十九常服禮服ニ非

唐制李唐ノ御服天子ノ服皇女源姓所謂嵯峨源氏大

納言官藤原冬嗣名弘仁格法令ノ書〇格ハ百

ノ事式式同上〇弘仁式ナリ、式ハ百官加賀國名大

敏疾博綜綜ハ總屬綴輯草隸草書隸書勸學院

學舍ナリ經書聖人ノ書ヲ誦習淳和第五十異母弟

異腹ノ弟ナリ天長號年公卿三大臣ヲ公トシ、大中習讀宗

族同姓ヲ宗施藥院使司官署寄寄附貧窶貧陋

リナ收養收ハ取巡察使官價直直モ亦檢校

檢ハ察ナリ紫宸殿俗ニ南殿講論講ハ習ナ詔使詔命

テ遣ハサル、者官使太政官ヨリ遣三國守諸國ノ守ニ比太守セズ、故ニ太人

字ヲ加フ世襲藤原高房名人美濃介名威

惠威カ三河守名藤原吉野名人寬厚政績

績ハ功ナリ循吏循ハ順ナリ、職ヲ奉水車山城河内

海和

二十九

二書房藏

同 **苑** 冰室 本卷十一葉ニ出 清原夏野 名 仁義解 名書

藤原緒繼 名 日本後紀 六國史ノ一平城以後仁明以前ノ事ヲ記ス 仁

明 第五十四代 悲田所 窮民賑救ノ所 濟苦院 上 救急院

同 無告ノ窮民 孟子ニ出 孤獨ヲイフ 承和 年 甲冑 甲ハヨロヒト鎧ナ

兜ナリ、飾 金銀薄泥近江雲母珠 雲母ハ珠ノ名 採

ル 島木史真 名 機弩 兵器ノ名 左右旋轉舟梁

梁ハ橋ナリ 行旅蕎麥麥苗黍稷稗麥大小豆

胡麻 黍稷以下並ニ穀ノ名 播植 播ハ布ナリ 嘉祥 年 文德 第五十代

齊衡 年 五紀曆 唐ノ代 天安 年 清和 第五十六代

幼冲 冲ハ稚ナリ 藤原良房 名 庶政攝行 攝ハ兼ナリ

基セリ 貞觀 年 卑男山 地名 孝經 名書 宣明

曆 唐ノ徳宗ノ曆 元服 元ハ首ナリ 大江音人 名 參酌 酌ハ取ナリ

貢馬更定 信濃 國 甲斐 上 牧監 牧官ノ長ナリ 御

馬春澄善繩 名 續日本紀 六國史ノ一仁明ノ朝ノ事ヲ記ス 藤

原氏宗 名 貞觀格 法令書ノ名 式 同上 貞陽成 第五十七

代 藤原基經 名 元慶 年 俘夷 軍ノ獲ル所 秋

仁明

三十

書

田城藤原保則名人出羽權守名官小野春

風名鎮守府將軍名官威信信義刃二夷民イ

内屬本卷八葉ニ出凱旋本卷十葉ニ出民夷ハ蝦夷人ナリ雜居イ

田野膏腴肥沃ノ地珍貨ハ豪吏ハ兼并ハ嚴二約

束言語告戒モ亦約トイフ百姓安堵遷動セザルヲイ邊境肅

然肅然ハ整文德實錄六國史ノ一文德莽學院ノ學校

内藏頭名官四鴻臚館外賓ヲ禮接遜ル光孝

第五十攝政名職英明稟シ年中行事障子

蓋シ年中行フベキ事項ヲ障子ニ記載スルモノ仁和號恭謙恭謙恭ハ驕慢セ外朝

御シ出御ナリ銓擬銓ハ量ナリ宇多第五十代九代憚リ大

漸本卷十九葉ニ出萬機巨細ニ字漢書霍光傳ニ見ユ寬平年

鎮西筑紫ヲ鎮西ト稱鎮撫鎮ハ壓任二任處恩惠九

國九州ナリ民部卿名官四來聘聘ハ問ナ凋弊凋ハ傷

聘使聘問ノ使ナリ賢明臣僚前出得失畫工殷周

以來名臣ノ像殷周ハ漢土ノ國號名臣ハ伊尹傳説太公望

凡三賢聖障子仲山甫等ヨリ唐ノ房玄齡杜如晦魏徵ニ至

十二人賢聖障子醍醐第六代昌泰年藤原時

平名 菅原道真 延喜年 太宰權帥 名官

才學絶倫 翰林 文章博士 將相 左近衛大臣 機

務 萬機ノ 練達裁決 裁ハ斷 名望 右ニ 猶ホ

懌ビズ 其黨 源光 讒構 良ヲ傷フヲ讒トイフ 構ハ

三代實錄 六國史ノ一 清和陽成 藤原忠平 名延

喜式 名書 類聚國史 上同 大内記 名官 紀友則

御書所預 名官 紀貫之 名人 古今和歌集

聖武帝 第四十五 代ノ天皇 橘諸兄 名人 萬葉和歌集

勅撰 勅命ヲ奉ジテ 撰集スルモノ 呈シ 職貢 職モ亦 諭ス

外交 人臣外交ナキコト 卻ク 常平倉 常平トハ常ニ穀價

穀價直言 式部大輔 名官 三善清行 名人 封

事 建言書ハ宣洩ヲ防ク為ニ囊ニ 議論 痛快 痛ハ痛 切ナリ 時

弊切中 切ハ適 傳稱 延長 號年 小内記 名官 小

野道風 名人 賢君名臣 清涼殿 名殿 南廂 南廂

壁ニ書シ 勵マシ 哀矜 寒夜 御衣 脱シ 凍餒

體ス 體察 奏對 人臣事ヲ言フ章 温顔 色和スルヲ 朱雀

朱雀

第六十 承平 號年 荒蕪 蕪ハ穢 開拓 拓ハ廣 紀淑

人 伊豫守 名官 海盜 農耕 南海 晏然 前ニ

新羅王金氏 始祖赫居正ヨリ敬順王ニ至リ六 王建 是ヲ 大祖

神聖王 高麗 前ニ 商賈 天慶 號年 平將門 名

常陸大掾 官名 國司ノ佐官ナリ 大國ニハ大掾少掾アリ 其他上中下國ニハ掾アレヒ大少ヲ分タズ 阪

東 即關東 猿島 地名 新皇前伊豫掾 名官 藤原

純友 名人 常陸掾 名官 平貞盛 名人 下野押領

使 官 藤原秀郷 名人 南海道追捕使 名官 小

野好古 名人 太宰權少貳 名官 源經基 名人 禽

殺 戰勝チテ執ヘ獲 ルヲ禽トイフ 叛臣 日本史叛臣傳列スル所 吉備田 狹藤原仲麻呂以下十三人アリ 帝

號 村上 第六十 二代 實賴 名人 師輔 同上 天曆 號年 神

泉苑 名 決シ 左右京職 名署 關政 政事ノ 關失 管

原文時 名人 封事 前ニ 奢侈 賣官 鴻臚館 前ニ

劉切 切ナリ 亦 康保 號年 風ニ 文藻 藻ハ水草ナリ 文章ニ喻フ

政柄 柄ハ權 冷泉 第六十 三代 安和 號年 圓融 第六十 四代

貞元 號年 藤原兼通 名人 禁中 第 甲乙次第アリ 故ニ第トイフ 第

村上冷泉 三十三 二書房藏

宅今内裏内裏ハ宮天元年檢非違使官弓

箭兵仗仗ハ武器永觀年華山第六十寬和年

一條第六十兼家名人永延年僧裔然名人趙

氏名ハ匡胤是ヲ宋宋主第二世名爾後使聘申

禁申ハ重僧徒從者奇服奇ハ奇短兵刀劍長

保年女御親王三公ノ女ノ中ヨリ入内中宮醍醐村上ヨリ寬弘年臨

御人材輩出輩ハ猶群文藝兼明親王世二前中

具平親王世ニ後中書藤原齊信名人藤原

公任同源經信同源俊賢同才女女流ノ文

紫式部名人清少納言同赤染衛門同和

泉式部同伊勢大輔同是時三條第六十

道長名人知ナリ長和年除目

三女皇后一條ノ中宮彰子三條ノ中宮妍子二子卿相

直廬宿直ノ時休息四朝圓融華山歷仕

外戚親ナリ前古後一條第六十寬仁年

教通頼通外戚親ナリ前古後一條第六十寬仁年

三女皇后一條ノ中宮彰子三條ノ中宮妍子二子卿相

直廬宿直ノ時休息四朝圓融華山歷仕

外戚親ナリ前古後一條第六十寬仁年

教通頼通外戚親ナリ前古後一條第六十寬仁年

三女皇后一條ノ中宮彰子三條ノ中宮妍子二子卿相

直廬宿直ノ時休息四朝圓融華山歷仕

外戚親ナリ前古後一條第六十寬仁年

教通頼通外戚親ナリ前古後一條第六十寬仁年

刀伊外國名對島國名筑前同肥前同藤原

隆家名人長元號年前上名官平忠常名官

安房名人守名官惟忠名人甲斐名官源賴信名人

諸國名人吏名官營宅名官版築名官垣名官檜皮名官

屋葺名官救封名官庫名官後朱雀名官行人名官殺掠名官

長久號年弓箭兵器連夜名官街衢名官宋曆名官陸奥大

天喜號年酋長魁帥安倍賴時名人陸奥大

掾名官遺業業ハ基諸部落落ハ區畧服畧ハ劫六

郡總督豪帥名官跨有名官貢賦名官輸名官相模

守名官源賴義名人陸奥名官守兼名官鎮守名官府將名官軍

義家名人藤原經名人清名人伴囚名官安倍名官富忠名官

官軍名人貞任名人只名官精騎名官縱名官チ名官鳥海名官逆

戰逆ハ迎守介並ニ國司虜勢名官康平號年豪族名官清

原武則名人衣川名地北名地長驅長進トイ

之ヲ禦グモノ鳥海柵柵ハ城厨川柵柵ハ城敗死同擒同

ナキヲイフ、
三十五
書

宗任 名人 家任 上同 治曆 年號 後三條 第七十 一代 延

久年 號 寬德 後朱雀帝 新置 莊園 一切 再任 記

錄所 官署 太政官 官署 朝所 訴訟 絹布 沽價

ノ法 蓋シ穀幾升ヲ以テ錢幾文ニ當ル等物價ヲ豫定スルノ法ナル

斗升ノ法 長保 一條帝 遵用 遵ハ猶 延久 宣旨

升 天子ノ命ヲ宣 旨トイフ 嚴明 剛健 剛ハ堅ナリ動ナリ健ハ

憤リ 痛ク 抑エ 紀綱 群下 肅然 整飭 兇 白

河 第七十 二代 承曆 年號 宋商 孫忠 宋ハ國號高ハ賈人

牒 國書ナルベシ 牒ハ札ナリ 錦綺 綺ハ文 書辭 永保 年號 園城

寺 名 寺ノ 鬪 フ 應德 年號 離宮 鳥羽 名地 巧麗 窮

極 剛果 果ハ決 ナリ 宸哀 帝居ヲ宸トイフ故ニ宸襟宸 相門

藤原氏 斂ム 頗 遜位 院中 上皇ノ宮ヲ 院宣 上皇ノ

宣ト 號 令 堀河 第七十 三代 寬治 年號 清原 家衡 名人

清原 武衡 上同 金澤 柵 拒鬪 火キ 追擊 虜

兵捷 勝ナリ 廷議 私鬪 前者 九歲 後者 三年

恩 信 思慮 信義 家人 私人 兵權 ヲ 執ル 鎌倉ノ 業ヲイフ

後三條白河堀河 三十一 書

淵源 本巻初葉ニ出 嘉承 年號 奏案 案ハ文 覆視 覆ハ詳 源

俊房 名人 藤原通俊 上同 大江匡房 上同 藤原

季仲 上同 愧ぢズ 鳥羽 第七十四代 永久 年號 興福

寺 名 歷世 歴ハ經 上下 崇信 伽藍 浮屠ノ所居ヲ

元興寺 法隆寺 大安寺 藥師寺 興福寺

東大寺 西大寺 元興寺以下並ニ寺ノ名 擁シ 要求 挾ム所ア

音律 管絃ノ伎 容儀 稜角 ナ 烏帽 烏帽子 額讓位

羅髮 落飾 法皇 上皇落飾シテ 崇徳 第七十五代 大治 年號

平忠盛 名人 威名 威カ 永治 年號 近衛 第七十六代

久壽 年號 後白河 第七十七代 保元 年號 鳥羽法皇

藤原賴長 名人 崇徳上皇 重祚 本巻十七葉ニ出 關白

忠通 相闖 相怨恨ス 白河殿 名殿 前檢非違

使 名官 源為義 名人 季子 季ハ未 為朝 名人 策 謀ナ

即夜 オホ 大内 官 襲ハシ 不備ヲ掩フ 源義朝 名人

平清盛 上同 煙焰 漲リ 讚岐 名國 五帝 二條帝ヨ

鳥羽法皇 近衛後白河 三十七 二書房藏

三至 擁立 黜陟 百官ヲ進退
ルモリツル
三 擧指 二條 第七十
キリモリ

平治 號年 藤原信賴 名人 左馬頭 名官 近衛大
平治 號年 藤原信賴 名人 左馬頭 名官 近衛大

將 名官 少納言 上同 藤原通憲 名人 沮ム 止ナ 妻
將 名官 少納言 上同 藤原通憲 名人 沮ム 止ナ 妻

サン 婚ス 熊野 名地 如ク 往ナ 幽シ 囚ナ 黒戸
サン 婚ス 熊野 名地 如ク 往ナ 幽シ 囚ナ 黒戸

御所 在ル所ヲイフ 内海 名地 累遷 武門 永萬 號年
御所 在ル所ヲイフ 内海 名地 累遷 武門 永萬 號年

六條 第七十 九代 仁安 號年 皇叔 父ノ弟ヲ 憲仁親王
六條 第七十 九代 仁安 號年 皇叔 父ノ弟ヲ 憲仁親王

高倉 第八 十代 嘉應 號年 披剃 僧服ヲ披テ、 靜海 名人
高倉 第八 十代 嘉應 號年 披剃 僧服ヲ披テ、 靜海 名人

太政入道 入道ハ佛ニ 歸スルノ稱 跋扈 天子ニ侍シテ強梁自肆ノ態 ナリ、後漢書梁冀ノ傳ニ見ユ
太政入道 入道ハ佛ニ 歸スルノ稱 跋扈 天子ニ侍シテ強梁自肆ノ態 ナリ、後漢書梁冀ノ傳ニ見ユ

伊豆介 名官 狩野茂光 名人 流人 流謫ノ 人ナリ 大島
伊豆介 名官 狩野茂光 名人 流人 流謫ノ 人ナリ 大島

名島 諸島 畧有 畧ハ劫取ナリ 一艦 艦ハ禦敵 琉球 名國
名島 諸島 畧有 畧ハ劫取ナリ 一艦 艦ハ禦敵 琉球 名國

舜天 名人 承安 號年 經島 名島 福原 名地 航海 航ハ 度ナ
舜天 名人 承安 號年 經島 名島 福原 名地 航海 航ハ 度ナ

リ 物議 囂然 喧嘩 ナリ 舊都 平安城 ヲイフ 治承 號年 藤原
リ 物議 囂然 喧嘩 ナリ 舊都 平安城 ヲイフ 治承 號年 藤原

成親 名人 法勝寺 執行 俊寛 人名 前左衛
成親 名人 法勝寺 執行 俊寛 人名 前左衛

門尉 名官 藤原師光 名人 鹿谷 名地 重盛 名人 留
門尉 名官 藤原師光 名人 鹿谷 名地 重盛 名人 留

鳥羽殿 名殿 仁孝 幽閑 内禪 安徳 第八十 一代 前
鳥羽殿 名殿 仁孝 幽閑 内禪 安徳 第八十 一代 前

兵庫頭 名官 源賴政 名人 皇伯 父ノ兄ヲ 以仁王
兵庫頭 名官 源賴政 名人 皇伯 父ノ兄ヲ 以仁王

言山古ノ... 二書原藤

材藝其器器量ナリ專橫源行家名人令旨令ハ教合ナリ

諸源甲斐源氏信濃源氏ノ類一ニ非ス故ニ諸トイフ仲綱名人負キ南都地名

左近衛中將名官平知盛名人宇治川名水流

矢源賴朝名人北條時政名人州目代名職平

兼隆名人石橋山名山大庭景親名人敗績大崩ヲ敗

濟リ續トイフ轉シ手ヲカテ兩總上總下總相模名國府ナリ家

人源氏私屬ノ兵ナリ前ニ出絡絶エザル貌源義仲名人信濃名國

右近衛權少將名官平維盛名人薩摩守名官

平忠度名人足柄山名山西軍平氏ノ兵富士川名水

夾三色沮ム顔色沮喪スルナリ驚起トビキ阪東即關東ハ州ナリ班ス

義經名人範賴同上全成同上義圓同上山本義

經源九郎義經ト同名別人ナリ義經二應ズ此ノ義經ハ山本氏ナリ源九郎ニハ非ズ堂

塔畔夕平重衡名人養和年號田園半ス晩

年驕暴遺表豪族城長茂名人會津地名

越後名國藤原秀衡名人壽永年號洲股川名水

碓氷嶺名山講ズイニル轉戰セシマタ礪波山名山火牛牛角ニ炬

三十五二書原藤

大ヲ東ネ怒ラシテ以テ敵ノ陣ヲ突クナリ、史記田單傳ニ見ユ、

掩擊栗殼壑 算ナ

シ 追躡躡ハ踏

西上 後繼 其營 幸ス 死

守 采邑 米ハ官

没ス 西狩 藤原兼

皇弟尊成親王 後鳥羽帝 號帝

藤原兼

實 劍璽 叢雲劍ハ尺瓊 勾玉前ニ出

緒方惟能 行宮前ニ

屋島 阿波 田口成良 四國

阿波土佐 讚岐伊豫

掠略 竊ニ 備中 水島 平教盛 室

名國 名地 名地 名人 名人

山 連和 新主 法住寺殿 閑院

後鳥羽帝 名殿ノ

院ノ 藤原基通 藤原師家 天 瀬田

宇治 佐佐木高綱 梶原景季 亂

リ 先登 踵キ 濟リ 栗津 奮戰 亡

ヒ 一谷 生田 勝兵 兵ヲ持チテ戰フニ、勝フルモ

戰艦 督シ 軍監 土肥實平 輕騎 鶴越

地名 城 後三 面掩 擊知章 敦盛 首虜

生獲 文治 赤間 關 部將 三浦義澄

名人 周防 鎮西 渡邊 水戰 梶

原景時名人 舳舻本卷六葉二出 榜舟ノ具 逆風志度

浦地名 引島同上 壇浦同上 頓止ナ 兵艦イナフネ 欸カニ

二位位階ナリ 時子名人 寶劔如 佩オビ 平太后ツツミ 清

宗名人

訂古今紀要字引卷一終

編輯人

東京府士族

原田由己

神田區小川町一番地

出版人

盛化堂

長島為一郎

武藏國北足立郡鴻巣宿百廿五番地

文玉圃

吉川半七

東京府平民

盛文閣

加藤芳太郎

東京京橋區桶町十六番地

賣弘人

文選樓

鈴木吉藏

同日本橋區通四丁目

清風閣

牧野善兵衛

同日本橋區若松町

文盛堂

榊原友吉

明治十八年七月卅一日 出版權 免許同年三月刻 成發賣 全三冊 定價一冊 五錢宛

